

御代田小学校、守山小学校 通学路の合同点検



本市では平成24年度より、通学路の安全を確保し、交通事故を防止するために、国・県・市の道路管理者、警察、教育委員会、学校、PTA、地域の自治会連合会、交通安全関係団体等と連携して通学路の合同点検を行っています。平成30年度も危険箇所として各市立学校や地域の皆様からあげられた通学路の安全点検を実施しています。

日時:平成30年7月18日(水) 台

合同点検:午前7:20~午前 9:25

点検箇所

≪御代田小学校通学路≫

- ①田村町御代田字中林 地内
- ②田村町御代田字新屋敷 地内

≪守山小学校通学路≫

- ③田村町守山字殿町 地内
- ④田村町守山字大町 地内
- ⑤田村町金沢字三斗蒔 地内













【対策会議:守山小学校】

合同点検終了後、守山小学校で対策会議を実施し、点検結果に基づきどのような対策を行うべきかについて協議しました。各関係者は協議内容を踏まえ、今後実施可能な対策を行い、児童生徒の通学路の安全確保を図っていくことが確認されました。

対策案



【御代田小学校点検箇所の対策案】

- ①「速度抑制の注意喚起を促す路面標示(減速マークまたは薄層舗装含む)」「デリネータ(道路線形などを明示し、昼夜間における車両運転者の視線誘導を行う)の増設」「区画線の補修」等
- ②「交差点隅切り整備」「路面標示の設置」「区画線の補修」 等

【守山小学校点検箇所の対策案】

- ③「歩道整備の検討」「道路線形の見直しの検討(カーブの緩和)」「路面標示の設置」「グリーンベルト上の土砂撤去」等
- ④「スピード抑制対策の検討」「横断歩道の移設の検討」等
- ⑤ 「歩行空間の整備」

※今回検討された対策案については、本年度中に内容を取りまとめ、方法や予算等について計画します。次年度以降、実施可能なところから対策を進めてまいります。





田村地区の御代田小学校、守山小学校では、ともに県道沿いの交差点について点検が実施されました。

御代田小学校の点検箇所となる交差点周辺の通学路(箇所番号②)は、道幅が非常に狭く、児童は側溝上を歩道として登下校しています。交差点手前の側溝の蓋には段差があり、交差点も狭いことから、車両が交差点を曲がる際に児童に接触する恐れがあります。

このような状況を受け、対策会議では、横断者への注意喚起を促す路面標示の設置や薄くなった外側線の補修(再塗装)について検討されました。

続いて、守山小学校では、県道須賀川三春線沿いの変則交差点(箇所番号④)について点検が実施されました。点検箇所は直角に近いカーブが連続する見通しの悪い交差点で、ドライバーが横断児童に気付かず交差点に進入する危険性があります。

これを受け、対策会議では、横断者への注意を喚起し減速 を促す路面標示の設置について検討されました。

> ドライバーの皆さん、 歩行者に優しい運転を 心がけてくださいね!

